やってまおか計画

２０１４年
第二期
一回目
９月２７
～２８日分

NO１号

いよいよ第二期の始まりです

第一期　ここまで出来たよ

昨年の四月から始まった「やってまおか計画」ですが、予定を五カ月オーバーして、写真のように立派に建ちあがりました。

九月半ば、一期生の打ち上げと屋根の野地板までを仕上げる特別講座をもって終了することができました。みんな、それぞれに忙しい中、全員で喜びを分かち合うことはできませんでしたが、それぞれの胸に素晴らしい経験と思い出が刻み込まれたことでしょう。

第一期打ち上げ

打ち上げは、ゲストの雨林さんが獅子肉を提供してくれて、みんなの手料理で始まりました。

全員が集まることはできませんでしたが、もう会うことのできない児玉さんが何より大切にしていたご家族が全員で来てくださって、心温まる交流会になりました。

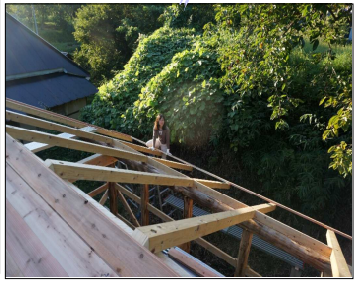
フォンディンの料理で二期のスタート

二期のスタートにふさわしく、一期の仲間のなべちゃんが打ち上げの料理を担当してくれました。

新しいメンバーといつものように楽しい交流会ができました。

これからの講座は、一期のメンバーは参加できるときは、定員を超えても参加できるようにしようと都合良く決めました。

もちろん参加費は徴収しますし、真剣に参加してもらうことが条件ですが



見事に建ちあがりました。特別講座で屋根を付けるところまで完成し一期を終了しました

前回の参加者

講師	金田　克彦
事務局	草刈　正年
受講生	山田　美奈子
	岩本　莉依
	池田　幸恵
	渡辺　恭子
	都田　直人
	中川　幸嗣
	多田　晃
	山本　晋也
	岩田　猛男
	加茂　説子
	定方　克之

今月の作業

新メンバーの二期目は、野地板のついた屋根にトタンを張るところからです。

簡単な自己紹介の後、金ちゃんから新メンバーに道具のアドバイスがあり、続いてトタン屋根についての講義を受けました。

金ちゃん手作りのテキスト「トタン屋根編」を使って実践的な解説をしていただきました。

トタンの種類や特徴、重なりを除いた働巾（規格は600ミリが多い）など、実際に購入するときのポイントもよくわかります。

トタンやトタン用の釘の大体の単価もあるので安心して買いにゆけます。

続いてトタンの施工について教えていただきました。

普通のトタン板はあおりとかぶせの二種類あり二枚がセットで塗装面を合わせておかれています。ポリカでは、左右があおりとかぶせでみんな同じ形です。

釘の打ち方は波の頭に波四つくらいの間隔で止めます。棟にかぶせる部材やケラバの角コーナー部材の使い方も実物を前にして教えてもらいました。トタンを実際に切ったり曲げたりも見せてもらい、体験もしました。

このテキストには下地の桟どめや野地板の貼り方など、「木霊ハウス」の実際に即して書かれています。

講義は二時間で終了して、屋根にトタンを張る作業班、下からトタンを上げる班、壁をつけるための芯となる竹を差し込むための穴（一寸二分×三分×五分）を抜きの上下二寸五分に入れる班の三班に分かれて作業しました。